マトリックス（表）

**分類する**

物事をグループ分けすることで、整理され、物事どうしの関係性がわかりやすくなります。

分類するときは観点を明確にします。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 観点① | 観点② |
| 観点Ａ | Ａかつ① | Ａかつ② |
| 観点Ｂ | Ｂかつ① | Ｂかつ② |

マトリックス（表）は、行と列ごとに観点を割り当てて物事を分類するためのチャートです。上のマトリックスでは、観点Ａ、Ｂ、①、②を設定することで、

分類の観点の数が多い場合は、行や列を増やそう。

・観点Ａと観点①の両方にあてはまるもの

・観点Ａと観点②の両方にあてはまるもの

・観点Ｂと観点①の両方にあてはまるもの

・観点Ｂと観点②の両方にあてはまるもの

の四つに分類することができます。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 情報伝達の手段 | 一方的 | 双方向的 |
| 相手が近くにいる場合 | ・書き置き・回覧板 | ・会話・手話 |
| 相手が遠くにいる場合 | ・新聞・ラジオ・テレビ・手紙 | ・メール・チャット・電話・ビデオ通話 |

　上の図では、さまざまな情報伝達の手段を、「相手が近くにいる場合」に使うものか「相手が遠くにいる場合」に使うものか、また「一方的」なものか「双方向的」なものかという観点を設定して分類しています。

こうすることで、それぞれのます目に分類された物事の多さ・少なさを比較したり、同じます目に分類された物事どうしの共通点・を考えたりすることができます。

マトリックス（表）

マトリックス（表）の使い方の例

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |

マトリックス（表）

マトリックス（表）

**分類する**